

文化財で楽しむ九州アジア倶楽部® 2016

【監修:西谷正氏 主催:かたらんね】

学ぶ -manabu-

楽しむ -tanoshimu-

2016年

4
5
6
7
8
9
10
11
12
2017年
1
2
3

in 東京		in 大阪	in 九州
魏志倭人伝 -邪馬台国への道-	神話・仏像	福岡に 邪馬台国を探る	九州学シリーズ
(西谷正氏) 第2土曜 14:00~16:30		(西谷正氏) 14:00~16:30	(テーマ毎2回連続講座) 原則土曜 14:00~16:00
9(土) ⑦ 伊都国			畿内・半島における 日向の役割 (北郷泰道氏) 4/2、5/7
		21(土) ① 奴国	
11(土) ⑧ 奴国			隼人と南島の時代 (永山修一氏) 6/12(★日)、7/2
	16(土) 日向神話 (北郷泰道氏)	24(日) ② 伊都国	
6(土) ⑨ 不弥国		(番外編) 28(日)筑紫君磐井 (大塚恵治氏)	長登銅山から見える 古代史 (池田善文氏) 7/30、8/27
	3(土) 九州の古仏古刹 (井形進氏)	25(日) ③ 九州説を探る	
8(土) ⑩ 投馬国			北部九州の古代豪族と 那津官家 (酒井芳司氏) 10/22、11/5
10(土) ⑪ 邪馬台国 -九州説-			筑紫君磐井 (大塚恵治氏) 12/3、1/7
11(土祝) ⑫ 邪馬台国 -近畿説-			九州の古仏古刹 ③ (井形進氏) 2/18、3/11

西谷正氏と めぐるシリーズ	高島忠平氏と めぐるシリーズ	折尾學氏と めぐるシリーズ	スペシャリストとめぐる テーマ別シリーズ
1/26(火)~28(木) 長門・周防の古代史 3/15(火)~19(土) 魏志倭人伝② 「帯方郡~狗邪韓国」	<p>日帰り企画</p> <p>福岡市天神発着、専用車 原則9~18時(企画による)</p> <p><奇数月、原則第4金曜></p> <p>【高島先生と歩く】 筑紫神話と古代史の旅</p> <p>1. 志賀島・糟屋 (5/27) 2. 壱岐 (7/28~29) ★この回のみ1泊2日 3. 伊都 (9/23) 4. 宗像・芦屋 (11/25) 5. 豊前 (1/27) 6. 筑紫平野 (3/24)</p> <p><偶数月、原則第3木曜></p> <p>【折尾學先生と歩く】 地域の文化をめぐる旅</p> <p>(第1弾) 玄界灘を東へ西へ 1. 福岡市 (4/21) 2. 北九州市 (6/16)</p> <p>(第2弾) 狗奴国はどこだ? 3. 菊池川流域 (8/18) 4. 球磨川流域 (10/20)</p> <p>(第3弾) 支石墓から見えること 5. 島原 (12/22)★第4木 6. 佐世保 (2/16)</p> <p>*各回詳細はHPをご覧ください</p>		
5/10(火)~13(金) 日本海シリーズ⑤「古代の越中・越後・佐渡」			
7/5(火)~8(金) 魏志倭人伝③「狗邪韓国から対馬へ」			
9/6(火)~8(木) 魏志倭人伝④「一支・末盧国・伊都国・奴国」			
9/26(月)~10/2(日) 魏志倭人伝 特別編「山東省」			10/28(金)~29(土) 筑紫君をめぐる (大塚恵治氏)
11/8(火)~11(金) 日本海シリーズ番外編「謎の継体天皇を訪ねて」			11/17(木)~18(金) 古代文化の十字路 -豊前・宇佐-(小倉正五氏)
12/14(水)~16(金) 福岡に邪馬台国を探る			12/6(水)~8(金) 装飾古墳 (石山勲氏) -②筑後川から宇佐周辺へ-
3/1(水)~7(火) 魏志倭人伝 特別編「洛陽と鄭州」			

2017年4月以降 日本海シリーズ⑥「古代の青森・秋田」

時空を超えた感動へ

新たな視点、豊富な写真、貴重な資料。想いのこもった講師のお話と参加者同士の情報交換は、好奇心を刺激し毎日を豊かにしてくれます。一流の講師陣を囲む幸せな時間へ。ご参加お待ちしております。

講師のご紹介 (50音順)



井形進 (いがたすすむ) 氏

1971年、福岡県北九州市に生まれる。九州大学文学部(美学美術史専攻)卒業後、九州歴史資料館学芸員となる。専門は仏教美術史。九州の仏像を主たる研究対象としているが、2013年に国指定史跡となった首羅山遺跡の調査にも深くかわり、謎の石塔である薩摩塔の研究においても新境地を拓いている。



池田善文 (いけだよしふみ) 氏

1948年、山口県生まれ。立正大学史学科(考古学)卒。福岡県教育庁文化課嘱託の後、1972年より山口県美東町教育委員会。社会教育課長・美祢市文化財保護課長を経て退職。長登銅山跡の調査・活用や古代銅製錬復元実験に取り組む古代銅山のスペシャリスト。現在長登銅山文化交流館長。日本鉱業史研究会理事。



石山勲 (いしやまいさお) 氏

1945年、新潟県生まれ。早稲田大学大学院(芸術学)修了。九州歴史資料館にて2005年まで調査・研究に従事。特に、装飾古墳の調査研究では幅広く活躍。装飾古墳の独特の魅力と、そこから垣間見える「ヒト」の面白さを伝える活動を行っている。現在、海の道むなかた館に勤務。特に子供たちの体験事業に心を砕く。



大塚恵治 (おおつかけいじ) 氏

1968年、広島県生まれ。福岡大学法学部卒業後、八女市教育委員会にて文化財調査・保護業務に従事。鶴見山古墳の武装石人を発掘した当人であり、岩戸山古墳、八女古墳群のスペシャリストである。国指定無形民俗文化財「八女福島の燈籠人形」で下遣い人形を操る人形遣いの顔もあわせ持つ。



小倉正五 (おぐらしょうご) 氏

1949年、大分県中津市生まれ。別府大学文学部(史学科考古学専攻)卒業。宇佐市教育委員会文化課長等。退職後、現在、宇佐市観光協会副会長、別府大学文学部非常勤講師ほか、福岡県吉富町にて発掘調査も担当。豊前の隅々まで深い解説により魅力を伝えている。



折尾學 (おりおまなぶ) 氏

1944年、福岡県飯塚市生まれ。明治大学文学部(考古学専攻)卒業後、福岡市教育委員会にて遺跡の発掘・保存・整備・普及活用に従事。福岡市埋蔵文化財センター所長、鴻臚館、吉野ヶ里の勤務を経て、現在、福岡NHK文化センター講師。邪馬台国九州説支持派。



酒井芳司 (さかいよしじ) 氏

1972年、千葉県生まれ。明治大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程中退。明治大学文学部助手、九州国立博物館主任研究員を経て、2014年より九州歴史資料館学芸員。専門は歴史学(日本古代史)。『日本書紀』等の文献史料や木簡を初めとする文字資料研究から古代大宰府と西海道の地域史の解明に取り組む。



高島忠平 (たかしまちゅうへい) 氏

1939年、福岡県飯塚市生まれ。熊本大学法文学部(東洋史専攻)卒業後、奈良国立文化財研究所を経て佐賀県教育委員会へ。吉野ヶ里遺跡の発掘、保存整備の陣頭指揮を採り、今も「ミスター吉野ヶ里」と呼ばれる。邪馬台国九州説派。現在、佐賀女子短大などを運営する旭学園理事長。



永山修一 (ながやましゅういち) 氏

ラ・サール学園教諭。鹿児島大学・鹿児島県立短期大学非常勤講師。1957年、宮崎市生まれ。東京大学文学部国史学科卒業。博士(文学 九州大学)。古代の南九州、古代～中世併行期の南島の歴史を、文献を中心に考古学の成果も取り込みながら研究している。



西谷正 (にしたにただし) 氏

1938年、大阪府生まれ。京都大学大学院修了。専門は東アジア考古学。奈良国立文化財研究所、福岡県教委、九州大学教授、韓国伝統文化大学外国人教授などを経て、現在、海の道むなかた館長・九州歴史資料館名誉館長・伊都国歴史博物館名誉館長・九州大学名誉教授。元日本考古学協会会長。文化庁や世界遺産関係の役職多数。



北郷泰道 (ほんごうひろみち) 氏

1953年、宮崎県都城市生まれ。立正大学文学部史学科(考古学専攻)卒業。宮崎県教育庁文化課、宮崎県立西都原考古博物館を経て、宮崎県埋蔵文化財センター所長を退職。現在、宮崎県教育庁文化財課専門主幹・南九州大学非常勤講師。南九州の古墳文化を「世界文化遺産」として評価する調査・研究、情報発信を行っている。

in 九州	
	「九州学」シリーズ
定員	75名
会場	JR博多シティ会議室3 JR博多駅ビル・アミュプラザ9階
料金	15,000円(年間チケット/全12回) ご夫婦、ご家族の場合、お2人様28,000円 残席がある場合は1回2,000円

in 東京	
	「魏志倭人伝-邪馬台国への道-」シリーズ
定員	90名
会場	日経カンファレンスルーム(日経新聞本社ビル) 東京都千代田区大手町1-3-7日経ビル6階
料金	15,000円(年間チケット/全6回) ご夫婦、ご家族の場合、お2人様28,000円 残席がある場合は1回3,000円

in 大阪	
	「福岡に邪馬台国を探る」シリーズ
定員	80名
会場	レンタルスペース シーズ OSAKA 大阪市中央区南本町3-4-8 サザンビル4階
料金	5,000円(シリーズチケット/全3回) ご夫婦、ご家族の場合、お2人様9,500円

お申し込み方法

【ホームページ】 <http://kataranne.com> より

【ハガキ・FAX】 「開催地」と「シリーズ名」を明記の上、お名前・ふりがな・郵便番号・住所・昼間に連絡のとれる電話・FAX番号を下記主催者の福岡住所まで。お支払いなどの詳細をお知らせします。

お電話ではお受けできません。ご了承ください。

- * お申込み先着順でお受けし、定員になり次第締め切ります。
- * 受付け後、チケットとお支払い方法等をお送りします
- * 各回ごとのお申込みは4/1以降、残席がある場合にお受けします。残席状況はかたらんねホームページでご確認ください。

● 「学ぶ」の各会場へのアクセス
● 「楽しむ」の詳細
かたらんねHPでご確認ください

「神話・仏像」	
定員	30名
会場	代官山ヒルサイドテラス アネックスA棟 東京都渋谷区猿樂町29-18 ヒルサイドテラス
料金	2,000円(1回毎)

「筑紫君磐井から見る継体天皇の時代」	
定員	80名
会場	レンタルスペース シーズ OSAKA 大阪市中央区南本町3-4-8 サザンビル4階
料金	1,500円(1回)

主催：有限会社 かたらんね <http://kataranne.com>
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22 SRPセンタービル310
TEL 092-823-1689 FAX 092-823-1708
(東京事務所) 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-38-13-202